

Kett

金属探知器
DM-204



取扱説明書

お買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ 特 長

- 探知物の位置を特定しやすくするためにセンサヘッドを棒タイプにしています。さらにピンポイントガイドによって、より精密な位置の特定を可能にしています。
- 土壌や砂などの介在物の影響を受けにくく、鉄だけでなく非鉄金属も高感度で探知出来ます。
- 探知信号をヘッドホンに出力するので、騒音のある環境でも聞きとりやすく、またディスプレイなどを常に見ている必要はありません。
- 伸縮アームにはホルダーとハンドルが付いているので、オペレーターへの負担が少なく、片手での操作が可能です。
- 鉄と非鉄金属とで探知音のトーンを変えるメタルインフォメーションモードを搭載しています。
- 小鉄片からの反応を弱めるアイアンフィルターモードを搭載しています。小釘や鉄粉の影響を受けずに非鉄金属を効率的に探知することが出来ます。
- 環境補正機能により、金属を含む土壌など、地面の特性による干渉を抑制することが出来ます。
- 探知音の大きさや範囲の違いにより、埋設された金属の大きさや、深度を判別することが出来ます。
- 防水防塵構造なので安心してお使いいただけます。

■ 仕様

型 式 : DM-204

測定方式 : パルス・インダクション方式、電磁誘導式

寸 法 : 本体 90(W)×200(D)×55mm(H)
センサヘッド 305×45×70(L) mm
バック梱包時 250(W)×650(D)×55mm(H)

質 量 : 本体 0.65kg、プローブ 2.15kg

機 能 : アイアンフィルターモード、メタルインフォメーションモード、ピンポイントガイド、感度調整、環境補正

保護等級 : 本体 IP54、センサヘッド IP66

電池寿命 : 連続測定 約80時間(温度20℃)

動作環境 : 温度-10～+55℃、湿度0～88%

電 源 : 電池1.5V(単3アルカリ)×6

探知能力

	MODE1	MODE2	MODE3
M6 ナット Fe	12	12	3
仕切弁蓋 φ 12cm	45	45	45
止水栓蓋 26 × 52cm	70	70	70
マンホール蓋 φ 65cm	90	90	90
鉄管 φ 5cm	45	45	45
100 円玉	17	17	17

*単位 (cm)、空気中における測定結果

■ 付属品



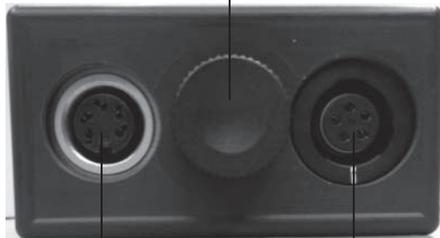
- ① 本体
- ② センサヘッド(ケーブル付)
- ③ 伸縮アーム
- ④ ハンドル
- ⑤ ホルダー
- ⑥ ヘッドホン
- ⑦ ブザー
- ⑧ 変換プラグ(ブザー用)
- ⑨ 電池1.5V(単4アルカリ)×2
- ⑩ 電池1.5V(単3アルカリ)×6
- ⑪ キャリングバック
- ⑫ 取扱説明書

■ 本体の説明

＜MODEダイヤル＞
電源のON/OFFと
モードの選択に使用

＜バッテリーランプ＞
電池の交換時期を知らせ
ます

＜本体ネジ＞
本体ケースの取り外しに使用



＜GEBダイヤル＞
環境補正に使用

＜TUNEダイヤル＞
感度調整に使用

＜センサコネクタ＞
センサーケーブルを接続

＜ヘッドホンコネクタ＞
ヘッドホンのケーブルを接続

■ 測定モード

<MODEI> スタンダードモード

鉄、非鉄金属のどちらも同じ音で反応します。

<MODEII> メタルインフォメーションモード

鉄の探知音は低音に、非鉄金属の探知音は高音で反応します。

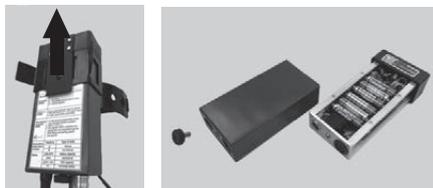
<MODEIII> アイアンフィルターモード

小さな鉄片の反応を抑えて、非鉄金属を探しやすくします。

■ 測定準備

① 電池をセットします。

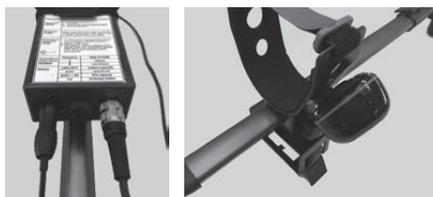
本体を伸縮アームから外します。本体ネジを外してカバーを引き抜き、電池を入れたら、ホルダーに本体を戻します。



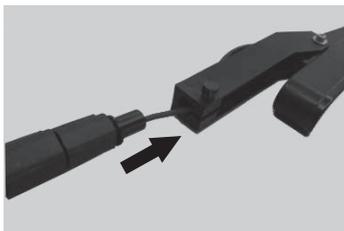
② センサケーブルを接続します。

③ ヘッドホンまたはブザーを接続します。

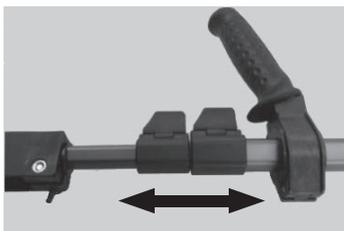
ブザーを使用する場合は、変換プラグを使用します。ブザーはホルダーの穴に差し込んで固定します。



④ センサヘッドと伸縮アームを接続します。



⑤ 伸縮アームの長さを調整します。



■ 測定方法

- ① [TUNE]ダイヤルを0に合わせます。
- ② [MODE]ダイヤルをOFFからI、II、Ⅲのいずれかに合わせると電源が入ります。
- ③ ヘッドホンを装着します。
[注意]聴覚保護のために必ず電源を入れてから装着してください。
- ④ センサヘッドを空中に向けたまま [TUNE]ダイヤルを時計回りに回し、音が鳴り始める手前に調整します。
- ⑤ 地面に沿ってセンサヘッドを左右に大きくゆっくり動かします。金属に反応するとヘッドホンから探知音が鳴ります。探知音が最大となった位置が探知物の真上です。

■ 環境補正機能

アスファルトや土壌に含まれる微小な金属などの特性によって、金属の無いと思われる場所でもセンサヘッドを動かしたときに小さな探知音が鳴る“干渉”が起こる場合があります。以下の補正を行うことで、干渉の影響を減らすことができます。センサヘッドを地面の金属が無い個所に向けて上下にゆっくり動かします。地面に近づくときにブザーが鳴るときには [GEB]ダイヤルを反時計回りに、地面から遠ざかる方向で音が鳴る場合には [GEB]ダイヤルを時計回りに廻します。音が鳴らなくなれば補正は完了です。(地面の干渉が非常に強い場合には補正を行っても音が鳴る場合があります。その場合には音が鳴らなくなるまで感度を落として再度補正を行ってください。)

■ ピンポイントガイド

探知を行う際、まずはセンサヘッドを左右に大きく動かして探知物の大まかな位置を把握します。その後、探知物の位置をさらに特定するときには、センサヘッドに付いているピンポイントガイド(赤い点)を利用します。センサヘッドの感度はピンポイントガイドの真下が最大となるように調整されていますので、ピンポイントガイドが探知物の真上にあるときに探知音は最大となります。特に小さな金属を探知するときに有効です。



■ 測定のヒント

- 探知音の大きさは探知金属が大きいほど、また距離が近いほど大きくなります。
- 探知音の大きさや鳴る範囲によって、金属の大きさ、深さがある程度判別できます。

(例)

- 大きな金属が深い所にある場合 → 小さな音が広い範囲で鳴る
- 小さな金属が深い所にある場合 → 小さな音が狭い範囲で鳴る
- 大きな金属が浅い所にある場合 → 大きな音が広い範囲で鳴る
- 小さな金属が浅い所にある場合 → 大きな音が狭い範囲で鳴る

- 水道管やガス管など大きな物を探すときは、センサヘッドを地面から少し離して使用すると、小釘など小金属片の影響を少なくすることが出来ます。

■ 電池交換

電池電圧が低下すると、緑と赤のLEDが点灯します。
赤いLEDのみ点灯したら、新しい電池と交換してください。

■ メンテナンス

- 探知部やヘッドホンのケーブルやコネクタは強く引いたり曲げたりすると、故障の原因となりますので、十分注意して取り扱ってください。
- 長時間、使用しないときは電池を取り外して保管してください。



株式会社ケツト科学研究所

東京本社	〒143-8507	東京都大田区南馬込1-8-1	☎ 03-3776-1111	☎ 03-3772-3001
大阪支店	〒533-0033	大阪市東淀川区東中島4-4-10	☎ 06-6323-4581	☎ 06-6323-4585
札幌営業所	〒063-0841	札幌市西区八軒一条西3-1-1	☎ 011-611-9441	☎ 011-631-9866
仙台営業所	〒980-0802	仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル	☎ 022-215-6806	☎ 022-215-6809
名古屋営業所	〒450-0002	名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル	☎ 052-551-2629	☎ 052-561-5677
九州営業所	〒841-0035	佐賀県鳥栖市東町1-1020-2	☎ 0942-84-9011	☎ 0942-84-9012

✉ sales@kett.co.jp <http://www.kett.co.jp/>

060191-01